

# 広報 サイレン

編集  
釧路北部消防事務組合  
広報委員会  
平成30年4月1日発行

消防本部 (015)482-3276  
弟子屈消防署 (015)482-2073  
標茶消防署 (015)485-2021  
鶴居消防署 (0154)64-2344  
川湯支署 (015)483-2216

## 弟子屈消防新庁舎完成



消防統合型通信指令システム



地中熱ヒートポンプ設備

平成29年7月13日、弟子屈遊覧飛行場跡地に新築移転した弟子屈消防庁舎が運用開始されました。延べ面積2,069.86㎡鉄筋コンクリート造2階建一部ホース塔5階建て、敷地内には多種多様な災害活動に対応した訓練塔（4階建）や消防団員の競技訓練場を隣接、防災ヘリやドクターヘリが離着陸できるヘリポートを新設するなど、弟子屈町の防災拠点として整備されました。

また、庁舎内には災害時の一時避難場所として100名以上を収容できる地域防災ホールや多目的トイレ・授乳室など被災された方々に安心できるスペースを設け、室内の冷暖房には地球温暖化・省エネ対策を考慮し、地中熱を活用したヒートポンプ設備を採用するなど環境に配慮した施設となっています。

## 平成29年度 釧路川総合水防演習・広域連携防災訓練

水防工法訓練の様子



平成29年6月17日、標茶町桜河川敷にて釧路川総合水防演習・広域連携防災訓練が開催されました。訓練には北海道知事、国土交通大臣、北海道開発局長をはじめとする各関係機関、釧路管内の消防機関から14隊263名の隊員が集まり水防工法や救助訓練の展示が行われました。会場内には各災害体験ブースも設けられ、また各団体や地域ごとの工夫や交流も行われました。この演習は昭和59年から北海道内の1級河川水系で毎年1度実施されています。標茶町では平成19年6月16日に初めて開催され、10年振り2回目の開催となった今回は約2,700人が会場を訪れ賑わいました。



救助訓練の様子



開会式の様子

平成29年度 全国統一防火標語 **火の用心 ことばを形に 習慣に**

平成29年度 消防アラカルト

平成30年 消防出初式

釧路北部消防事務組合年頭の恒例行事である消防出初式が平成30年1月4日弟子屈、5日標茶・鶴居、6日川湯において行われました。各署で観閲式、分列行進が行われた後に、長年消防に尽力した消防団員が表彰されました。また、川湯の伝統のはしご乗り、標茶のまとい振りとはしご乗りも披露され、沿道の観客より多くの声援が送られました。本年の無火災及び住民の安心・安全を願い、消防職団員一同団結を固め、更なる職務の遂行を誓いました。



標茶：まとい振り



弟子屈：観閲式



川湯：はしご乗り

全道消防救助技術訓練指導会出場

平成29年7月15日、札幌市消防学校にて第46回全道消防救助技術訓練指導会が開催され、全道から消防団員263名が参集しました。標茶消防署と鶴居消防署からは「はしご登はんの部」2名「ロープブリッジ渡過の部」1名「ほふく救出の部」2チームが出場しました。結果は惜しくも全国大会出場に至りませんでした。はしご登はんの部で標茶消防署齊藤一也副士長・熊谷雄斗消防士、ロープブリッジ渡過の部で鶴居消防署吉田将也消防士が大会長表彰を授与されました。



出場団員集合写真

第43回 釧路北部消防事務組合総合演習

平成29年5月21日、第43回釧路北部消防事務組合総合演習が鶴居村下幌呂地区で開催されました。組合内から職団員約160名、消防車両合計14台が集結し、観閲式や分列行進、火災防御訓練が行われました。火災防御訓練では釧路湿原での火災を想定し、湿原への一斉放水を行い、団員の技術の向上と士気高揚を図るとともに、3町村の消防団の連携を高めることができました。



一斉放水の様子

消防団員技能競技大会 釧路北部上位独占!!

平成29年9月9日「第62回北海道消防協会釧路地方支部消防団員技能競技大会」が釧路市消防訓練場で開催され、釧路管内9消防団から「小型ポンプの部」に14チーム「消防ポンプ自動車の部」に13チームが出場し訓練の成果を競い合いました。小型ポンプの部では弟子屈消防団Bチームが優勝、Aチーム準優勝、鶴居消防団が第3位、消防ポンプ自動車の部では鶴居消防団第1分団が準優勝、標茶消防団第3分団が第3位と釧路北部消防事務組合が上位を独占しました。



小型ポンプの部 優勝・準優勝 弟子屈消防団



消防ポンプ自動車の部 準優勝 鶴居消防団第1分団 小型ポンプの部 第3位 鶴居消防団B



消防ポンプ自動車の部 第3位 標茶消防団第3分団

### JA共済連北海道本部から救急自動車寄贈

平成29年10月13日、JA共済連北海道本部より鶴居消防署に救急自動車が寄贈され受納式が行われました。JA共済連では、交通事故対策事業の一環として、昭和50年から救急自動車の寄贈事業を開始し、今回で200台目の寄贈となりました。

寄贈された救急自動車には自動式心臓マッサージシステム「ルーカス3」が積載され、心肺停止の傷病者に長時間でも絶え間なく継続した心臓マッサージが可能となり救命率の向上が期待されます。



自動心臓マッサージシステム

### 道東地区消防職員意見発表会出場

平成30年1月19日、帯広市にて第42回道東地区消防職員意見発表会が開催され、釧路管内の代表として標茶消防署の堀内一磨消防士が出演しました。演題は「119番の家」、内容は「救命率向上に向け、救命処置認定シールを作り、救命講習修了者の家に貼付する事で緊急時に駆け込める119番の家とする」という発表でした。惜しくも全道大会進出に至りませんでした。今後この発表の実現を図り地域の救命率向上に活かされることが期待されます。



標茶消防署 堀内一磨消防士

### 緊急援助隊北海道・東北ブロック合同訓練参加

平成29年10月6～7日に山形県米沢市において緊急消防援助隊北海道東北ブロック合同訓練が行われました。想定は内陸型地震による災害発生とされ防災関係機関、医療機関、DMAT（災害派遣医療チーム）と連携した訓練は現地で一昼夜行われ釧路北部消防事務組合からは消防本部宮崎司令補、標茶消防署谷士長の2名が後方支援隊として参加しました。



倒壊建物救出訓練の様子



土砂災害訓練の様子

### 災害対応特殊救急自動車配備



小型油圧救助器具



弟子屈消防署で約22年間活躍してきた弟子屈救急2が老朽化したため、平成29年12月1日に災害対応特殊救急自動車として更新され、大規模災害が発生した場合には被災地へ派遣されます。また、事故車両や被災地での瓦礫撤去活動などに対応するため、小型油圧救助器具を導入し、迅速な救出活動と搬送が期待されます。今後災害現場での更なる活躍が見込まれます。

### 第69回北海道消防大会



会場内の様子

歓迎セレモニーの様子

平成29年8月25日、釧路圏摩周観光文化センターを会場として第69回北海道消防大会が開催されました。道内各地から消防団関係者2,200名余りが参加し、開会式に続いて各種表彰と消防団活動事例発表などが行われました。開会式に先立ち同センター正面では歓迎セレモニーが行われ、釧路北部消防事務組合の4消防団が団旗を掲げラッパ隊の演奏とともに大会関係者を出迎えました。大会は櫻橋北海道消防協会副会長（鶴居消防団長）の開会宣言で幕を開け、徳永弟子屈町長の開催地挨拶、閉会式では八幡弟子屈町議会議長の万歳三唱が行われました。



### 鶴居消防団車両破壊救助訓練

平成29年12月10日、鶴居消防団は災害対応力の向上を目的とした車両破壊救助訓練を実施しました。「事故車両に要救助者が取り残されている」という想定で、職員指導のもと救助資機材を使用し、要救助者を救出するため効率よく安全に車両を破壊する方法を実車を用いて訓練しました。災害時はマンパワーが必要とされ今回の訓練で職員と団員間の知識と技術の共有が図られました。



訓練の様子

# 消防予算の執行状況

## 平成28年度 決算の概要

### 歳入 2,015,551,433円

### 歳出 2,006,227,782円



平成28年度釧路北部消防事務組合の歳入歳出決算額は上記のとおりであり、主な内容は次のとおりです。

**歳入** 歳入予算額2,016,433,000円に対して決算額は2,015,551,433円となっており、歳入の主たる財源は、構成町村からの負担金955,737,000円で全体の47.4%を占め、組合債が828,300,000円で41.1%、道支出金が209,900,000円で10.4%、国庫支出金が6,763,000円で0.4%、他は手数料・諸収入・繰越金・財産収入等で14,851,433円、0.7%となっています。

**歳出** 歳出予算額は歳入予算額と同額であり、決算額は2,006,227,782円で99.5%の執行率となっています。主な内容は消防署、消防団、消防施設、設備等に要した経費が1,928,073,862円で全体の96.1%を占め、さらに消防本部の運営に要した経費等が78,153,920円で3.9%となっており、歳入歳出差引不用額9,323,651円は平成29年度予算へ繰越されました。なお、本年度は前年度の設計に基づき弟子屈消防庁舎の新築工事が行われ、来年度外構工事等を予定しております。

各項目及び構成町村別の決算内容は次の表のとおりです。

### 平成28年度 歳入決算費目別内訳

(単位：千円・%)

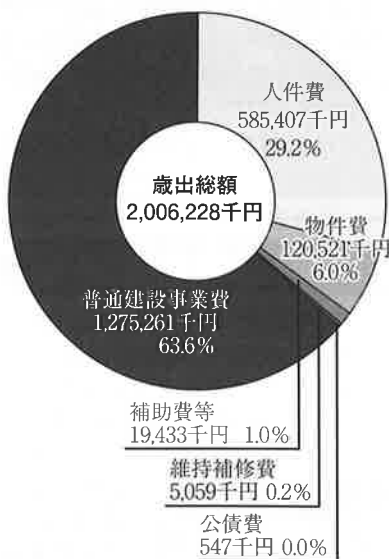
費目	区分	予算額	決算額	収入率
分担金及び負担金		955,737	955,737	100.0
内訳	弟子屈町	489,392	489,392	100.0
	標茶町	265,098	265,098	100.0
	鶴居村	201,247	201,247	100.0
使用料及び手数料		273	358	131.1
国庫支出金		6,763	6,763	100.0
道支出金		209,900	209,900	100.0
財産収入		2,191	2,193	100.1
繰越金		8,436	8,436	100.0
諸収入		4,833	3,864	80.0
組合債		828,300	828,300	100.0
計		2,016,433	2,015,551	100.0

### 平成28年度 歳出決算費目別内訳

(単位：千円・%)

費目	区分	予算額	決算額	執行率
議会費		588	533	90.6
総務管理費		78,327	77,003	98.3
監査委員費		627	618	98.6
消防署費		601,452	596,294	99.1
消防団費		64,695	61,475	95.0
消防施設費		1,269,802	1,269,758	100.0
公債費		642	547	85.2
予備費		300	0	0.0
計		2,016,433	2,006,228	99.5

### 平成28年度 性質別経費決算内訳



### 平成28年度の主な事業

(単位：千円)

事業名	事業費	施設・設備・配置場所
耐震性貯水槽建設事業	14,019	弟子屈町字鑑別475-1 (新弟子屈消防庁舎敷地内) 100㎡型耐震性 FRP二次製品
弟子屈消防庁舎建設事業	1,180,656	道路拡張工事に伴う消防庁舎移転新築工事 ①建築主体工事 658,800 ②強電設備工事 102,060 ③弱電設備工事 99,684 ④給排水設備工事 30,996 ⑤空気調和設備工事 44,820 ⑥地中熱設備工事 223,020 ⑦アンプサイレン設備工事 21,276
弟子屈消防庁舎建設 工事監理委託	12,204	弟子屈消防庁舎建設工事に係る監理業務委託
消防指令車購入事業	5,292	標茶消防署配置 トヨタランドクルーザープラド、2,693cc、4輪駆動 車、ガンリン車、電子サイレン、赤色警光灯、他
消防団員装備品整備事業	8,993	標茶消防団整備 防火衣上下 110着
救助用資機材購入事業 (石油貯蔵施設立地対策交付金事業)	3,132	鶴居消防署 マット型空気ジャッキ、ステップチョーク、 ロックブロック、エンジンカッター、チェーンソー
下久著呂地区耐震性 貯水槽建設事業	9,385	鶴居村字下久著呂183番1 60㎡型耐震性、FRP二次製品
防災用広報・サイレン設備 整備事業	41,580	鶴居消防署・各分団及び消防部 サイレン吹鳴設備の更新、災害時警報、 広報装置の増強
計	1,275,261	

# 平成29年 弟子屈町・標茶町・鶴居村の火災概要

## 建物火災10件、車両火災3件!

### ▶平成29年中の火災発生状況と前年の対比表

平成29年1月から12月中の弟子屈町・標茶町・鶴居村管内における火災件数は前年に比べ1件増加の13件となっております。平成29年は建物火災の件数は昨年と同数ですが車両火災が1件増加しています。火災を未然に防ぐため火気の取り扱いに十分注意して大切な生命・財産を守りましょう。

年別(平成)	区分	総出火件数(件)	建物火災件数(件)	車両火災件数(件)	その他の件数(件)	焼 損 面 積 等			死傷者数(人)		り 災世帯数(世帯)	損害額(千円)
						建物(m <sup>2</sup> )	車 両(台)	その他	死者	負傷者		
29年中	弟子屈町	6	5	1	0	床 58 表 36	1	0	0	0	2	2,005
	標 茶 町	6	5	1	0	床 1,201 表 1	1 26a	0	0	0	1	28,483
	鶴 居 村	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1,129
	計	13	10	3	0	床 1,259 表 37	2	0	0	0	3	31,617
28年中	弟子屈町	4	4	0	0	397	0	0	0	1	4	16,275
	標 茶 町	6	5	1	0	245	1	0	0	0	1	7,954
	鶴 居 村	2	1	1	0	4	1	0	0	0	1	677
	計	12	10	2	0	646	2	0	0	1	6	24,906

## 平成29年中の救急出動件数は992件!ドクターヘリ出動45件

平成29年中における救急出場件数は992件で前年に比較すると1件の減少となり、搬送人員は951人で前年同数となっております。このことは、弟子屈町・標茶町・鶴居村管内で1日当たり約2.7件の救急事故が発生し、町村民約20人に1人が救急隊によって搬送されていることとなります。また、搬送人員を事故種別で見ると、急病479人、転院搬送246人、一般負傷135人で、この3種別が上位を占めており、その他(火災・労働災害・運動競技・交通事故・自損行為・加害・その他)85人となっております。また道東ドクターヘリの運航状況については平成29年中の総出動件数は417件、当組合管内では出動45件、ドクターヘリでの搬送は35人となっております。

### ▶救急出動件数及び搬送人員の推移

区分	29年救急出動件数 (28年救急出動件数)		29年搬送人員 (28年搬送人員)		29年ドクターヘリ出動件数 (28年出動件数) ※ドクターヘリが着陸し活動した件数		29年ドクターヘリ搬送人員 (28年搬送人員)	
	件数	合計	人数	合計	件数	合計	人数	合計
弟子屈町	485件 (483件)	合計 992件 (993件)	471人 (464人)	合計 951人 (951人)	弟子屈町	15件 (24件)	13人 (14人)	
標 茶 町	361件 (352件)		342人 (338人)		標 茶 町	17件 (20件)	12人 (15人)	
鶴 居 村	146件 (158件)		138人 (149人)		鶴 居 村	13件 (13件)	10人 (9人)	
合計	992件 (993件)		951人 (951人)		合計 45件 (57件)	合計 35人 (38人)		

### 平成29年3月救急救命士 国家試験合格者紹介



氏名 武山 桂丞  
年 齢 平成13年  
出身地 弟子屈消防署  
勤務先 弟子屈消防署



氏名 菊地 一世  
年 齢 平成22年  
出身地 鶴居消防署  
勤務先 鶴居消防署



氏名 杉山 駿介  
年 齢 22歳  
出身地 弟子屈町  
勤務先 弟子屈消防署



氏名 下山 竜祐  
年 齢 23歳  
出身地 釧路市  
勤務先 標茶消防署



氏名 中谷 晃基  
年 齢 19歳  
出身地 釧路町  
勤務先 標茶消防署

### 平成29年度採用職員紹介

### 釧路北部消防事務組合職員数 平成30年1月1日現在

所 属	職員数	内救命士
消防本部	7	5
弟 子 屈	25	15
川 湯	7	4
標 茶	24	10
鶴 居	14	9
合 計	77	43

# Topics

トピックス



## 第4回かわゆ消防開放日

川湯



タスケルンジャーショー



放水体験の様子

平成29年9月23日、川湯支署にて第4回かわゆ消防開放日を開催しました。例年実施している展示・体験コーナーの他、川湯ばやし保存会による太鼓、わんぱくダンスクラブによるダンス、消防職員による消防戦隊タスケルンジャーショーが披露され大いに盛り上がりました。

## 第23回防火フェスティバル

弟子屈



はしご車乗車体験



I&Mバトンスタジオのダンス

平成29年10月21日、第23回防火フェスティバルが弟子屈消防庁舎で開催されました。秋の火災予防運動期間中に地域住民の防火意識の高揚を図ることを目的とし隔年で実施しているもので、救助隊による訓練展示、摩周丘幼稚園幼年消防クラブによる「よっちょれ演舞」、吹奏楽少年団・弟子屈中学校吹奏楽部による演奏の他、I&Mバトンスタジオによるダンス披露など来場者から大きな声援が寄せられていました。また、恒例のお楽しみ抽選会では会場に歓声が響きわたり多くの親子連れで賑わいました。



川湯パークゴルフ大会

## パークゴルフ・ゲートボール大会

川湯・鶴居



鶴居ゲートボール大会

平成29年9月1日、川湯地区にて防火パークゴルフ大会、同年12月7日に鶴居村にて防火ゲートボール大会をそれぞれ実施しました。この大会は防火意識の高揚、健康推進、地域住民の親睦を深めることを目的としており、競技の合間には、消防職員による消火器と住宅用火災警報器、AEDの取扱説明会が行われ、地域住民の防火、救命への意識向上を図りました。



弟子屈街頭広報の様子

## 防火クラブの活動

弟子屈・標茶



標茶炊き出し訓練の様子

弟子屈婦人防火クラブ・標茶女性防火クラブでは、街頭広報、炊き出し訓練、防火訪問、視察研修、救急講習など多岐にわたる活動を毎年行っています。この活動を通してクラブ員の火災予防に関する知識習得と共に、地域への防火普及啓発活動に大きく貢献しています。



## 住宅用火災警報器は、10年目を目安に交換をおすすめします!

平成18年6月から新築住宅の住宅用火災警報器設置が義務化され10年が経過しました。(平成18年6月以前に建設された住宅は平成23年6月から義務化)住宅用火災警報器は10年を目安に交換をおすすめします。また、電池切れ・故障がないか定期的に作動確認をしましょう。

ボタンを押す、またはひもを引いて作動確認をします。

●定期的に家族で火災時の警報音を確認しましょう。



正常な場合は?

正常をお知らせするメッセージまたは火災警報音が鳴ります。



音が鳴らない場合は?

電池がきちんとセットされているか、ご確認ください。



●それでも鳴らない場合は、「電池切れ」か「機器本体の故障」です。取扱説明書をご覧ください。

※1)警報音はメーカーにより異なります。

第27回防火祭



トラックアウトゲーム



来場者へ風船配布の様子

標茶

平成29年7月23日、標茶町駒ヶ丘公園にて子どもの夢を育てる祭りに併せ第27回防火祭が開催されました。会場では総合案内、ミニ消防車試乗、ダンボール迷路、ストラックアウト、車両展示の5つに分け、総合案内ではうちわや風船を配り、来場者は途絶えることなく多くの親子連れで賑わいました。

磯分内少年消防クラブ活動



日本銀行での研修の様子

標茶

平成29年度の磯分内少年消防クラブの活動は、火の用心巡回広報、視察研修、火災や救急についての勉強会を行い、防災に関する知識の向上について一生懸命取り組みました。視察研修では釧路市防災センターと日本銀行釧路支店へ行き、普段見ることのない機器や体験・説明にクラブ員は興味津々でした。

第4回キッズフェア



〇×クイズの様子



子ども達と揚げたこいのぼり

鶴居

平成29年4月30日、「鶴居村開村80周年記念協賛事業第4回消防キッズフェア」が盛大に開催されました。当日は天候にも恵まれ、親子連れ約130人が来場する中、開会セレモニーでは防火の願いを込め、子ども達と力を合わせ40匹のこいのぼりを揚げることができました。会場内では、訓練用消火器や煙ハウスなどの体験コーナーや川湯支署の協力によるはしご車の搭乗体験が人気を博していました。また、消防〇×クイズや縁日コーナー、防災展示コーナーなどを通して子ども達に楽しく消防や防火について学んでもらうことができました。

鶴居女性消防団員火災予防寸劇披露

鶴居



女性消防団員による迫真の演技

平成30年2月2日、鶴居消防団女性消防部は「火災予防啓発劇」を鶴居保育園で上演しました。女性消防団員が母親役・子ども役に扮して、料理中に火から目を離したすきに台所から出火したという「家庭で起こりうる火災」をテーマにした劇を披露しました。劇の途中には白布を煙に見立て避難方法を実演し、その後に園児たちに避難方法を実体験してもらいました。劇は園児たちの笑いを誘う場面もあり「つるぼー」も登場するなど、火災の恐ろしさと火災予防について、楽しく学んでもらうことができました。

超巨大地震発生確率高まる!! 防災対策をしましょう



政府組織である地震調査委員会は平成29年12月19日、北海道東部の十勝沖から択捉島沖の太平洋に横たわる千島海溝でマグニチュード9クラスの超巨大地震が今後30年以内に7~40%の確率で起きるとの予測を発表しました。平均発生間隔は340~380年と評価されており、前回の発生から約400年が過ぎていることから「切迫している可能性が高い」としています。

過去の地震による負傷原因の30~50%は家具類の転倒・落下が原因となっています。いつ起こるかわからない巨大地震に備え家具類の固定、落下防止の措置をとりましょう。また、非常用持出袋、食料・飲料、防寒対策、家族の安否確認方法など、各家庭での十分な計画、対策を進めて下さい。

# 消防人に栄えある受章

平成29年度の消防定例表彰が各関係機関から授与されました。この受章は永年、消防・防災活動に従事され、地域防災の発展と住民の生命・身体・財産の保全に尽くされた功績が高く評価されたものであります。今後、さらに消防職団員が地域の方と連携し防災活動に尽力されますよう期待します。受章者は次のとおりです。

(勤続章は20年以上、順不同、敬称略)

### ◎死亡叙勲

#### 瑞宝単光章〈1名〉

元鶴居消防団 副団長 伊藤 力

### ◎第28回危険業務従事者叙勲

#### 瑞宝双光章〈1名〉

元消防本部 消防司令長 館 郁男

### ◎第29回危険業務従事者叙勲

#### 瑞宝単光章〈1名〉

元川湯支署 消防司令 片岡 福美

### ◎自治体消防70周年記念式典

#### 内閣総理大臣表彰

鶴居消防団 団 長 櫻橋 敏夫

### ◎消防庁長官表彰

#### 永年勤続功労章〈3名〉

標茶消防団 副団長 鈴木 勝己

弟子屈消防団 副分団長 白山 義信

川湯消防団 副分団長 柴崎 一彦

### ◎北海道知事表彰

#### 勤続章30年〈10名〉

弟子屈消防団 班 長 熊谷 和則

弟子屈消防団 団 員 高橋 幸一

弟子屈消防団 団 員 深井 直実

標茶消防団 副分団長 山崎 孝一

標茶消防団 部 長 橋本 寛

標茶消防団 部 長 土佐 良實

鶴居消防団 分団長 菊地 哲男

鶴居消防団 部 長 吉田 剛

鶴居消防団 班 長 松井 俊治

鶴居消防署 消防司令 川村 公基

#### 勤続章20年〈13名〉

弟子屈消防団 団 員 小濱 威徳

弟子屈消防団 団 員 八幡 豊明

川湯消防団 班 長 郷司多美子

川湯消防団 団 員 平岡美代子

川湯消防団 班 長 遠藤 優一

標茶消防団 団 員 池内 宗徳

標茶消防団 部 長 坂本 和也

鶴居消防団 団 員 佐藤 大輔

弟子屈消防署 消防司令補 長谷川 進

弟子屈消防署 消防司令補 林 昌広

弟子屈消防署 消防司令補 今野 智王

標茶消防署 消防司令補 小野寺将人

標茶消防署 消防司令補 小野けん太

### ◎日本消防協会長表彰

#### 功績章〈1名〉

弟子屈消防団 分団長 筒井 庄一

#### 精績章〈3名〉

弟子屈消防団 副団長 上村 保範

鶴居消防団 副分団長 澁谷 松男

鶴居消防団 団 員 佐野 吉晴

#### 勤続章〈10名〉

弟子屈消防団 班 長 古屋 幸二

弟子屈消防団 班 長 熊谷 和則

標茶消防団 副分団長 山崎 孝一

標茶消防団 部 長 橋本 寛

標茶消防団 部 長 土佐 良實

鶴居消防団 班 長 松井 俊治

鶴居消防署 消防司令 高田 勝也

鶴居消防署 消防司令 川村 公基

弟子屈消防署 消防司令 池田 保士

標茶消防署 消防司令 鈴木 利弘

### ◎北海道消防協会長表彰

#### 特別功績章〈8名〉

弟子屈消防団 部 長 上枝 榮二

弟子屈消防団 部 長 吉清水幸夫

弟子屈消防団 団 員 西川 進

川湯消防団 副分団長 柴崎 一彦

標茶消防団 副団長 鈴木 勝己

標茶消防団 分団長 麻野 孝行

鶴居消防団 班 長 野田二三男

弟子屈消防署 消防司令 金子 賢一

#### 功績章〈5名〉

弟子屈消防団 部 長 江上 詞

川湯消防団 部 長 齋木 弥

標茶消防団 副分団長 小山 富男

鶴居消防団 部 長 澁谷 守志

標茶消防署 消防司令 田中 善志

#### 勤続章30年〈8名〉

弟子屈消防団 班 長 村山 克久

弟子屈消防団 班 長 熊谷 和則

弟子屈消防団 団 員 高橋 幸一

弟子屈消防団 団 員 深井 直実

川湯消防団 部 長 佐野 克彦

標茶消防団 団 員 佐藤 国芳

鶴居消防団 分団長 菊地 哲男

鶴居消防団 部 長 吉田 剛

#### 勤続章20年〈17名〉

弟子屈消防団 班 長 渡辺 浩彦

弟子屈消防団 団 員 小濱 威徳

川湯消防団 班 長 郷司多美子

川湯消防団 団 員 平岡美代子

標茶消防団 部 長 鎌仲 貴之

標茶消防団 部 長 菊地 映司

標茶消防団 部 長 高橋 盛也

標茶消防団 班 長 遠藤 優一

標茶消防団 団 員 池内 宗徳

標茶消防団 団 員 藤川 秀樹

標茶消防団 団 員 佐藤 大輔

鶴居消防団 団 員 齊藤 和弘

弟子屈消防署 消防司令補 長谷川 進

弟子屈消防署 消防司令補 林 昌広

弟子屈消防署 消防司令補 今野 智王

標茶消防署 消防司令補 小野寺将人

標茶消防署 消防司令補 小野けん太

### ◎消防協会釧路地方支部長表彰

#### 勤続章35年〈9名〉

弟子屈消防団 副分団長 金川 礼光

弟子屈消防団 部 長 中澤 高行

弟子屈消防団 団 員 宮崎 昇

弟子屈消防団 団 員 鴨志田 光栄

標茶消防団 班 長 齊藤 良樹

標茶消防団 班 長 中島 文彦

標茶消防団 班 長 山本 政弘

鶴居消防団 部 長 今野 勇

鶴居消防団 団 員 及川 文雄

#### 勤続章25年〈4名〉

弟子屈消防団 部 長 星川 幸喜

標茶消防団 部 長 村上 徳幸

標茶消防団 部 長 鴻池 智子

標茶消防団 団 員 二色 勝博

### ◎全国消防協会表彰

#### 勤労章30年〈2名〉

鶴居消防署 消防司令 高田 勝也

鶴居消防署 消防司令 川村 公基

### ◎釧路北部消防事務組合長表彰

#### 勤続章50年〈2名〉

弟子屈消防団 団 長 藤田 茂

鶴居消防団 団 員 齊藤 實稔

#### 勤続章40年〈6名〉

弟子屈消防団 部 長 上枝 榮二

弟子屈消防団 部 長 吉清水幸夫

川湯消防団 副分団長 柴崎 一彦

標茶消防団 副団長 鈴木 勝己

標茶消防団 分団長 麻野 孝行

鶴居消防団 班 長 野田二三男

#### 勤続章30年〈9名〉

弟子屈消防団 班 長 村山 克久

弟子屈消防団 班 長 熊谷 和則

弟子屈消防団 団 員 高橋 幸一

弟子屈消防団 団 員 深井 直実

川湯消防団 部 長 佐野 克彦

標茶消防団 団 員 佐藤 国芳

鶴居消防団 分団長 菊地 哲男

鶴居消防団 部 長 吉田 剛

鶴居消防団 班 長 松井 俊治

#### 勤続章20年〈18名〉

弟子屈消防団 班 長 渡辺 浩彦

弟子屈消防団 団 員 小濱 威徳

弟子屈消防団 団 員 大宮 多博

川湯消防団 班 長 郷司多美子

川湯消防団 団 員 平岡美代子

標茶消防団 部 長 鎌仲 貴之

標茶消防団 部 長 菊地 映司

標茶消防団 部 長 高橋 盛也

標茶消防団 班 長 遠藤 優一

標茶消防団 団 員 池内 宗徳

標茶消防団 団 員 藤川 秀樹

標茶消防団 団 員 佐藤 大輔

鶴居消防団 団 員 齊藤 和弘

弟子屈消防署 消防司令補 長谷川 進

弟子屈消防署 消防司令補 林 昌広

弟子屈消防署 消防司令補 今野 智王

標茶消防署 消防司令補 小野寺将人

標茶消防署 消防司令補 小野けん太

#### 競技大会20回出場〈1名〉

弟子屈消防団 班 長 松田 豊

#### 梯子登梯隊員15年以上〈1名〉

川湯消防団 班 長 高橋 広幸

## 消防団員募集

地域の安心と安全を守るために、  
あなたにもできることがあります。